

Saniro Yuno ki



《鳥獣戯画図》
2019年 水彩、紙 作家蔵
撮影：山本糾

choju giga

新作 《鳥獣戯画図》を中心に

柚木沙弥郎

生きとし生けるもの

2019年10月5日(土)～11月24日(日)

月曜休館(10月14日、11月4日は開館)

時 間/10:00～17:00(入館は16:30まで)

会 場/泉美術館 第1・2展示室

入館料/一般500円、学生250円、中学生以下無料

主催/公益財団法人泉美術館、中国新聞社

後援/広島県教育委員会、広島市、広島市教育委員会、中国放送、広島テレビ、

広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、FMちゅービー76.6MHz

協力/ギャラリーTOM

公益財団法人

泉美術館

SAMIRO YUNOKI 柚木沙弥郎

型染の第一人者であり、版画、絵本、立体作品など、多方面で活躍する柚木沙弥郎(1922-)。当館ではこれまで、特別展「いのちの旗じるし」やコレクション展を通じて作品を紹介してきました。所蔵の中心である2000年代以降の作品は、柚木が96年の人生において出会った、大切な人や作品、出来事から受けた感動を紡ぎ出したものです。

柚木は今年、縦1m、横1.5mの大型パネル5枚からなる新作《鳥獣戯画図》を手掛けました。今なお制作意欲にあふれ新たな作品に挑み続ける柚木の姿勢は、私たちに生きる勇気を与えてくれます。躍動する動物たちの生命力に満ちた本作を中心に、本展では、1980年代から最新作までの型染作品や、劇作家・絵本作家の村山亜土(1925-2002)原作の『トコとゲーゲーとキキ』、当館新収蔵の『てんきよほうかぞえうた』の絵本原画などを展覧し、柚木による「生きとし生けるもの」を紹介します。



1



2



3



4



5

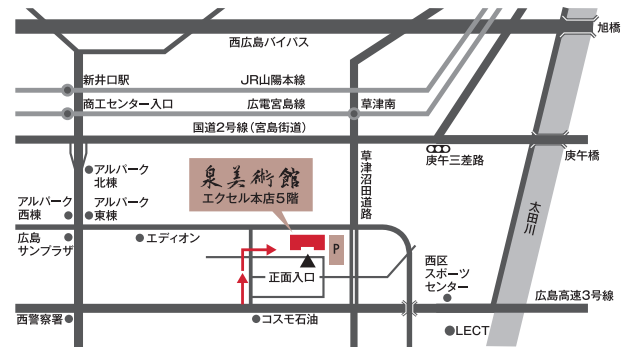


6

- 1 《広巾布》1982年 型染、綿 神奈川県立近代美術館蔵 撮影:上野則宏
- 2 《燕のうた》2015年 型染、綿 当館蔵
- 3 《樹》2019年 型染、綿 作家蔵 撮影:大崎えりや
- 4 《どうぶつのまち》2012年 布コラージュ 当館蔵
- 5 《トコ》2004年 鉄 神奈川県立近代美術館蔵 ©ギャラリーTOM
- 6 《若き向日葵》2014年 モノタイプ、アルシュ紙 当館蔵

関連催事 (すべて会場は泉美術館、参加無料、要入館券)

1. ミュージアムコンサート「いきるうた・よろこぶうた」
出演:加藤和也(サクソフォン)、田中香月(ピアノ) 10月13日(日)14:00~15:00
2. 絵本おはなし会 『トコとゲーゲーとキキ』(作:村山亜土)、『雨ニモマケズ』(作:宮沢賢治)ほか
広島県内で活動している読み聞かせボランティアがお話します。
10月19日(土)、11月10日(日) 各日14:00~14:30
3. ワークショップ「ぼんぼん×ぺたぺた☆ギガアート」
講師:いのべ ちよ(わくわくアート探検隊長)
絵の具を使ったスタンプやステンシルで10メートルの大きな紙に描きます。
11月2日(土)14:00~16:00 対象:小学生 定員:16名
※事前予約制 お電話(082-276-2600)にてお申込み下さい。
4. 学芸員による作品解説 10月12日(土)、27日(日)、11月4日(月祝)、16日(土)14:00~14:30



- JR山陽本線「新井口駅」から徒歩約10分または、アルパークバスロータリーより「LECT行き」乗車、「商工センター2丁目」下車徒歩1分
- 広電宮島線「草津南駅」から徒歩約7分
- 駐車場無料(エクセル本店の駐車場をご利用ください)

公益財団法人

泉美術館